

1 2021(令和3)年度市民経済計算結果の概要

○市内総生産 名目 5,745 億円(前年度比 326 億円減 5.4%減)

実質 5,558 億円(前年度比 302 億円減 5.2%減)

- ・産業別で増加額が大きいのは「卸売・小売業」、「専門・科学技術、業務支援サービス業」、「運輸・郵便業」、「鉱業」。
- ・減少額が大きいのは「製造業」、「建設業」、「保健衛生・社会事業」、「宿泊・飲食サービス業」。
- ・経済成長率(市内総生産の増減率)は名目、実質ともに減少。
- ・北海道全体に占める釧路市のシェアは名目で2.8%。

○市民所得(分配) 4,268 億円(前年度比 20 億円増 0.5%増)

○1人当たり市民所得 261.5 万円(前年度比 4.2 万円増 1.6%増)

- ・1人当たり道民所得 288.1 万円との差額は 26.6 万円で、対全道比は 93.0%。

(1) 市内総生産

- 2021(令和3)年度の市内総生産(名目)は5,745 億円で、前年度に比べて 326 億円減少し、5.4%のマイナス成長となった。(表1)

- ・ 第1次産業は、「農業」で3.0 億円減、「林業」で0.3 億円減となったものの、「水産業」で5.1 億円の増となり、全体で2.1 億円、率にして2.1%の増となった。
- ・ 第2次産業は、「鉱業」で4.6 億円の増となったものの、「建設業」で38 億円の減、「製造業」で354 億円の減、全体で387 億円、率にして30.2%の減となった。
- ・ 第3次産業は、「卸売・小売業」で41 億円の増、「運輸・郵便業」で5.6 億円の増、「不動産業」で4.2 億円の増となり、「保健衛生・社会事業」で9.7 億円の減、「宿泊・飲食サービス業」で6.6 億円の減、「情報通信業」で4.8 億円の減などとなったが、全体では38.0 億円、率にして0.8%の増となった。
- ・ 産業別の構成比を見ると、第1次産業の割合は前年度の1.7%から1.8%とわずかに増加し、第2次産業は21.1%から15.6%へと減少、第3次産業は76.4%から81.4%へと増加した。

- 2021(令和3)年度の市内総生産(実質)は5,558 億円で、前年度に比べて 302 億円、5.2%減少した。(表2)

- ・ 第1次産業で8.4 億円、第3次産業で20 億円増加したものの、第2次産業で333 億円減少した。

- 経済成長率(市内総生産の増減率)については、名目が2016(平成28)年度から2019(令和元)年度にかけて、△0.8%、0.0%、0.7%、0.8%と上昇傾向にあり、実質も△1.8%、△0.1%、0.4%、△0.1%と上昇傾向からわずかな減少に踏みとどまっていたものの、2020(令和2)年度から2021(令和3)年にかけて名目が△3.3%、△5.4%、実質が△4.6%、△5.2%となり、減少幅が拡大した。(図1)

表1 経済活動別市内総生産(名目)

(単位: 百万円、%)

項 目		金額		対前年度増減額		対前年度増減率		構成比	
		2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度
1 農林水産業		10,081	10,292	△ 484	211	△ 4.6	2.1	1.7	1.8
(1) 農業		4,179	3,879	△ 380	△ 300	△ 8.3	△ 7.2	0.7	0.7
(2) 林業		268	265	△ 20	△ 3	△ 6.8	△ 1.3	0.0	0.0
(3) 水産業		5,634	6,149	△ 84	514	△ 1.5	9.1	0.9	1.1
2 鉱業		3,876	4,341	820	464	26.8	12.0	0.6	0.8
3 製造業		85,591	50,222	8,256	△ 35,369	10.7	△ 41.3	14.1	8.7
4 電気・ガス・水道・廃棄物処理業		26,030	25,580	396	△ 450	1.5	△ 1.7	4.3	4.5
5 建設業		38,650	34,848	△ 391	△ 3,802	△ 1.0	△ 9.8	6.4	6.1
6 卸売・小売業		80,125	84,219	△ 4,376	4,094	△ 5.2	5.1	13.2	14.7
7 運輸・郵便業		50,826	51,385	△ 8,538	559	△ 14.4	1.1	8.4	8.9
8 宿泊・飲食サービス業		11,429	10,773	△ 8,410	△ 656	△ 42.4	△ 5.7	1.9	1.9
9 情報通信業		13,143	12,662	404	△ 480	3.2	△ 3.7	2.2	2.2
10 金融・保険業		20,215	20,618	△ 1,118	404	△ 5.2	2.0	3.3	3.6
11 不動産業		58,798	59,216	123	417	0.2	0.7	9.7	10.3
12 専門・科学技術、業務支援サービス業		49,726	50,445	△ 142	719	△ 0.3	1.4	8.2	8.8
13 公務		38,156	37,985	△ 1,546	△ 170	△ 3.9	△ 0.4	6.3	6.6
14 教育		26,775	26,511	△ 257	△ 263	△ 0.9	△ 1.0	4.4	4.6
15 保健衛生・社会事業		65,920	64,951	△ 2,094	△ 969	△ 3.1	△ 1.5	10.9	11.3
16 その他のサービス		22,625	23,219	△ 2,477	594	△ 9.9	2.6	3.7	4.0
17 小計		601,966	567,267	△ 19,835	△ 34,699	△ 3.2	△ 5.8	99.2	98.7
18 輸入品に課せられる税・関税		10,701	11,761	△ 134	1,060	△ 1.2	9.9	1.8	2.0
19 総資本形成に係る消費税		△ 5,544	△ 4,486	△ 572	1,058	11.5	△ 19.1	△ 0.9	△ 0.8
合計(17+18+19)		607,123	574,543	△ 20,541	△ 32,581	△ 3.3	△ 5.4	100.0	100.0
(再掲)	第1次産業	10,081	10,292	△ 484	211	△ 4.6	2.1	1.7	1.8
	第2次産業	128,118	89,411	8,685	△ 38,706	7.3	△ 30.2	21.1	15.6
	第3次産業	463,767	467,564	△ 28,036	3,797	△ 5.7	0.8	76.4	81.4

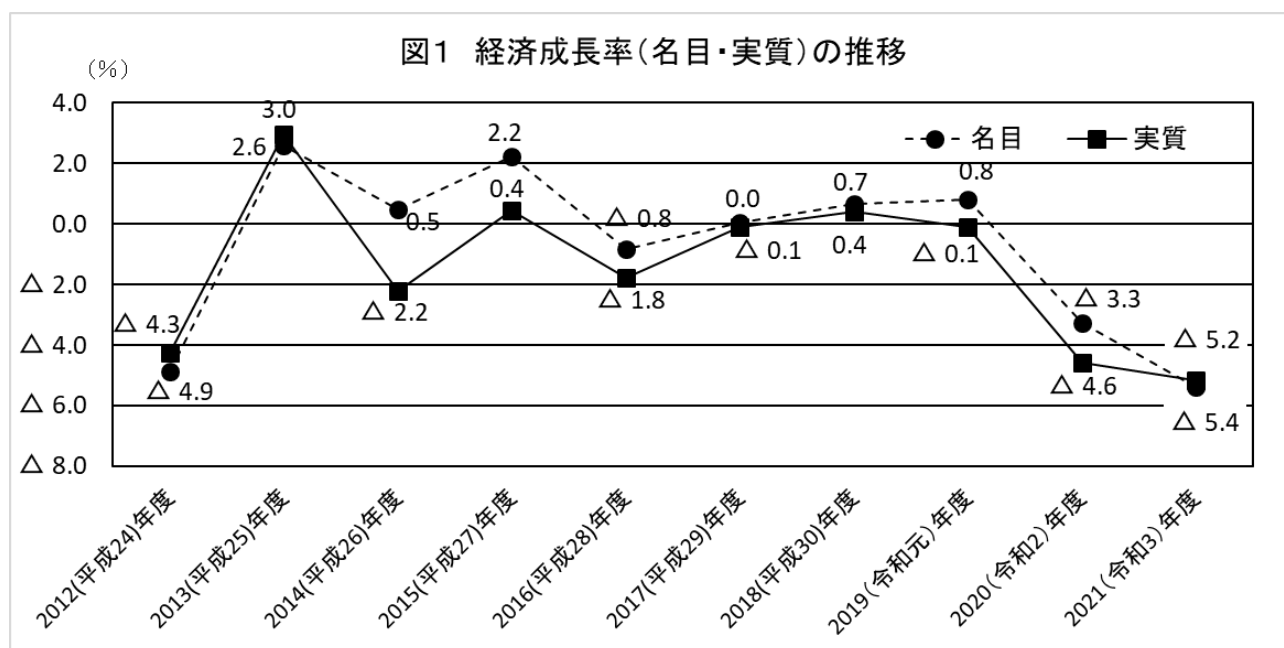
注…四捨五入により合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 経済活動別市内総生産(実質—平成27暦年連鎖価格)

(単位: 百万円、%)

項 目		金額		対前年度増減額		対前年度増減率		構成比	
		2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度
1 農林水産業		7,978	8,868	△ 935	890	△ 10.5	11.2	1.4	1.6
(1) 農業		3,573	3,734	△ 419	161	△ 10.5	4.5	0.6	0.7
(2) 林業		236	188	△ 22	△ 47	△ 8.5	△ 20.0	0.0	0.0
(3) 水産業		4,131	4,857	△ 489	726	△ 10.6	17.6	0.7	0.9
2 鉱業		3,765	3,712	741	△ 53	24.5	△ 1.4	0.6	0.7
3 製造業		83,408	54,676	5,152	△ 28,732	6.6	△ 34.4	14.2	9.8
4 電気・ガス・水道・廃棄物処理業		24,567	24,319	△ 496	△ 247	△ 2.0	△ 1.0	4.2	4.4
5 建設業		36,570	32,025	△ 584	△ 4,546	△ 1.6	△ 12.4	6.2	5.8
6 卸売・小売業		75,688	77,778	△ 6,632	2,091	△ 8.1	2.8	12.9	14.0
7 運輸・郵便業		46,624	47,842	△ 9,726	1,218	△ 17.3	2.6	8.0	8.6
8 宿泊・飲食サービス業		10,494	10,250	△ 7,655	△ 244	△ 42.2	△ 2.3	1.8	1.8
9 情報通信業		13,780	13,592	509	△ 188	3.8	△ 1.4	2.4	2.4
10 金融・保険業		21,342	22,584	△ 138	1,242	△ 0.6	5.8	3.6	4.1
11 不動産業		58,957	59,201	△ 242	244	△ 0.4	0.4	10.1	10.7
12 専門・科学技術、業務支援サービス業		46,986	46,116	△ 494	△ 870	△ 1.0	△ 1.9	8.0	8.3
13 公務		37,555	36,840	△ 1,136	△ 716	△ 2.9	△ 1.9	6.4	6.6
14 教育		26,490	25,882	△ 179	△ 608	△ 0.7	△ 2.3	4.5	4.7
15 保健衛生・社会事業		65,092	64,939	△ 2,316	△ 154	△ 3.4	△ 0.2	11.1	11.7
16 その他のサービス		21,813	22,084	△ 2,731	271	△ 11.1	1.2	3.7	4.0
17 小計		579,634	549,686	△ 28,043	△ 29,948	△ 4.6	△ 5.2	98.9	98.9
18 輸入品に課せられる税・関税		10,664	9,373	△ 157	△ 1,291	△ 1.4	△ 12.1	1.8	1.7
19 総資本形成に係る消費税		△ 4,273	△ 3,411	201	862	△ 4.5	△ 20.2	△ 0.7	△ 0.6
合 計		586,010	555,818	△ 28,006	△ 30,192	△ 4.6	△ 5.2	100.0	100.0
開差(合計—17—18—19)		△ 16	170						
(再掲)	第1次産業	7,939	8,779	△ 930	840	△ 10.5	10.6	1.4	1.6
	第2次産業	123,743	90,413	5,309	△ 33,331	4.5	△ 26.9	21.1	16.3
	第3次産業	965,339	931,040	△ 52,735	2,038	△ 5.2	0.2	164.7	167.5

注…連鎖方式のため、各項目の合算と合計・小計等は一致しない。



○ 市内総生産(名目)の北海道に占めるシェアは2.8%となった。(表3)

- 産業別に本市のシェアを見ると、高いものから石炭産業を含む「鉱業」の17.0%、「運輸・郵便業」の4.2%、「水産業」「電気・ガス・水道・廃棄物処理業」の3.7%となっている。逆に、シェアの低い産業は「農業」の0.6%、「林業」の1.1%となっている。

表3 2021(令和3)年度経済活動別市内(道内)総生産(名目)の対北海道比較 (単位: 百万円、%)

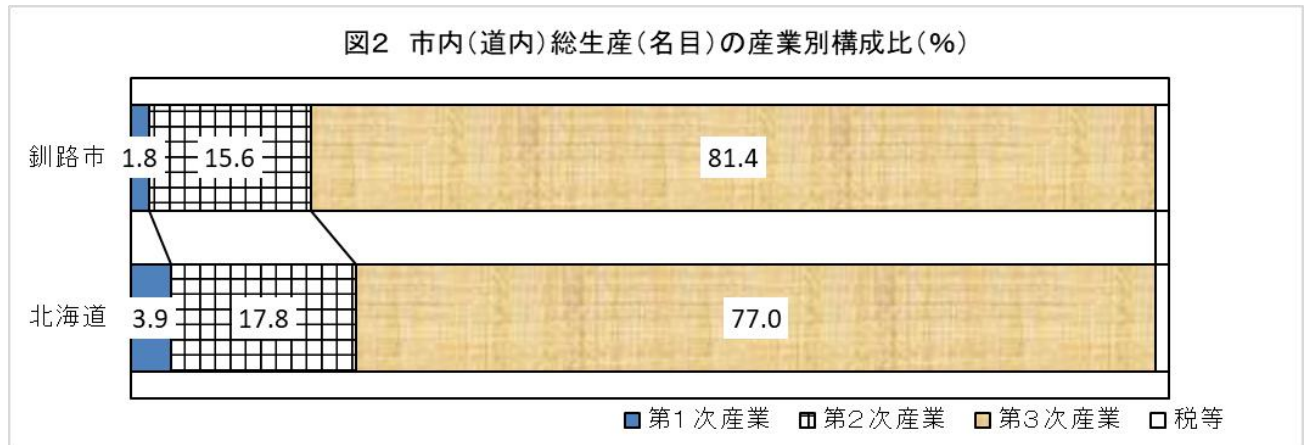
項 目		金額		構成比		釧路市の 全道シェア	
		釧路市	北海道	釧路市	北海道		
1 農林水産業		10,292	802,731	1.8	3.9	1.3	第1次
(1) 農業		3,879	611,199	0.7	3.0	0.6	
(2) 林業		265	23,623	0.0	0.1	1.1	
(3) 水産業		6,149	167,909	1.1	0.8	3.7	
2 鉱業		4,341	25,540	0.8	0.1	17.0	第2次
3 製造業		50,222	1,979,095	8.7	9.6	2.5	第3次
4 電気・ガス・水道・廃棄物処理業		25,580	693,867	4.5	3.4	3.7	
5 建設業		34,848	1,658,058	6.1	8.1	2.1	
6 卸売・小売業		84,219	2,880,441	14.7	14.0	2.9	
7 運輸・郵便業		51,385	1,226,654	8.9	6.0	4.2	第3次
8 宿泊・飲食サービス業		10,773	311,751	1.9	1.5	3.5	
9 情報通信業		12,662	683,889	2.2	3.3	1.9	
10 金融・保険業		20,618	621,782	3.6	3.0	3.3	
11 不動産業		59,216	2,343,372	10.3	11.4	2.5	
12 専門・科学技術、業務支援サービス業		50,445	1,766,213	8.8	8.6	2.9	
13 公務		37,985	1,384,668	6.6	6.7	2.7	
14 教育		26,511	835,006	4.6	4.1	3.2	
15 保健衛生・社会事業		64,951	2,316,552	11.3	11.3	2.8	
16 その他のサービス		23,219	751,203	4.0	3.7	3.1	
17 小計		567,267	20,280,822	98.7	98.7	2.8	
18 輸入品に課せられる税・関税		11,761	420,486	2.0	2.0	2.8	
19 総資本形成に係る消費税		△ 4,486	△ 160,385	△ 0.8	△ 0.8	-	
合計(17+18+19)		574,543	20,540,923	100.0	100.0	2.8	
(再掲)	第1次産業	10,292	802,731	1.8	3.9	1.3	
	第2次産業	89,411	3,662,693	15.6	17.8	2.4	
	第3次産業	467,564	15,815,398	81.4	77.0	3.0	

注1…北海道は「令和3年度(2021年度)道民経済計算年報」による。

注2…四捨五入により合計と内訳が一致しない場合がある。

- 本市の産業別構成比は、第1次産業が1.8%、第2次産業が15.6%、第3次産業が81.4%となっており、北海道と比較すると、第3次産業で4.4ポイント高くなっているのに対し、第1次産業で2.1ポイント、第2次産業で2.2ポイントそれぞれ低くなっている。(図2)

特に第2次産業は、これまで北海道の構成比を上回っていたが、製造業の大きな減少などにより、2021(令和3)年度は下回る結果となった。



(2) 市民所得(分配)

- 2021(令和3)年度の市民所得(分配)は4,268億円、前年度に比べて20億円、0.5%の増となった。(表4)

- ・ 雇用者報酬は26億円の減少となった一方で、財産所得が13億円、企業所得が34億円の増となった。
- ・ 市民1人当たりでは2,615千円となり、前年度より42千円、1.6%増となった。

表4 市民所得(分配)

(単位: 百万円、%)

項 目	金額		対前年度増減額		対前年度増減率		構成比	
	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度
1 雇用者報酬	333,211	330,623	△ 2,894	△ 2,588	△ 0.9	△ 0.8	78.5	77.5
(1) 賃金・俸給	285,643	282,215	△ 1,938	△ 3,428	△ 0.7	△ 1.2	67.3	66.1
(2) 雇主の現実社会負担	46,921	45,111	1,835	△ 1,810	4.1	△ 3.9	11.0	10.6
(3) 雇主の帰属社会負担	647	3,297	△ 2,791	2,650	△ 81.2	409.4	0.2	0.8
2 財産所得	19,744	21,006	△ 947	1,262	△ 4.6	6.4	4.6	4.9
(1) 一般政府	72	224	△ 92	152	△ 56.0	210.4	0.0	0.1
(2) 家計	19,293	20,346	△ 845	1,053	△ 4.2	5.5	4.5	4.8
(3) 対家計民間非営利団体	379	437	△ 10	58	△ 2.6	15.3	0.1	0.1
3 企業所得	71,776	75,129	△ 25,628	3,354	△ 26.3	4.7	16.9	17.6
(1) 民間法人企業	38,674	41,498	△ 23,856	2,825	△ 38.2	7.3	9.1	9.7
(2) 公的企業	△ 4,963	△ 5,467	△ 1,976	△ 505	△ 66.1	△ 10.2	△ 1.2	△ 1.3
(3) 個人企業	38,065	39,098	204	1,034	0.5	2.7	9.0	9.2
4 市民所得(1+2+3)	424,731	426,758	△ 317	2,028	△ 5.7	0.5	100.0	100.0
1人当たり市民所得(千円)	2,573	2,615	△ 147	42	△ 5.4	1.6	—	—

注…四捨五入により合計と内訳が一致しない場合がある。

- 1人当たり市民所得は2,615千円と、1人当たり道民所得の2,811千円と比較すると196千円低くなっている。(図3)
- ・ 前年度の差は159千円となっており、差額は大きくなった。
 - ・ 対全道比にすると93.0%となり、減少傾向が続いている。

